

Dell C1422H

ユーザーガイド

モニターモデル: C1422H
規制モデル: C1422Hr



注意、警告、危険

- 注意:注意は、コンピュータのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。
- 警告:警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
- 危険:危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2023 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の所有物です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2023年02月

バージョン A04


内容


安全上の注意	5
お使いのモニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	7
機能とコントロールの識別	8
背面図とラベル情報	9
モニターの仕様	10
解像度の仕様	11
プリセットディスプレイモード	11
電氣的仕様	12
物理特性	13
環境特性	14
ピンアサイン	15
プラグアンドプレイ機能	16
LCDモニター品質とピクセルポリシー	16
お手入れのガイドライン	16
モニターの清掃	16
モニターの設定	18
スリープ	18
チルト調整	18
モニターの接続	19
ドッキングデバイスとの接続	22


モニターの操作	23
モニターの電源オン	23
フロントパネルコントロールの使用	23
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	25
OSDへのアクセス	26
OSD警告メッセージ	27
モニターのディスプレイ解像度の設定	28
トラブルシューティング	29
セルフテスト	29
ビルトイン診断	31
共通の問題	32
規制情報	34
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報	34
エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品 データベース	34
Dellに連絡	35

安全上の注意

モニターを損傷から守り、個人の安全を保証するために、次の安全ガイドラインを使用してください。この説明書に記載されている各手順は、特に断りのない限り、モニターに同梱されている安全に関する情報を読んでいただくことを前提としています。

 **注意：モニターのご使用前に、モニターに同梱されている安全に関する情報、および製品に印刷されている安全に関する情報をお読みください。この説明書は、後日参照できるよう、安全な場所に保管してください。**

 **危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。**

 **危険：ヘッドホン（対応モニター）で音声を大音量で聴くことにより、長期的に聴力に障害を与える恐れがあります。**

- モニターは固いものの上に置き、慎重に取り扱ってください。画面は壊れやすいので、落としたり、鋭利なものにぶつかけたりすると破損する場合があります。
- モニターは常温で保管してください。過度な低温や高温は、ディスプレイの液晶に悪影響を及ぼす場合があります。
- モニターの電源ケーブルは、近くにあるアクセス可能なコンセントに接続してください。[モニターの接続](#)をご覧ください。
- モニターを濡れた床面や水辺に置いたり、使用したりしないでください。
- モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、車のトランクにモニターを置かないでください。
- 長期間使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- 感電を避けるため、カバーを外したり、モニター内部に触れたりしないでください。
- この説明書をよくお読みください。この説明書は、今後の参考のために保管してください。製品に記載されたすべての警告や指示に従ってください。

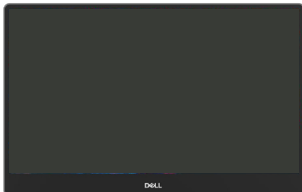



安全に関する注意事項については、モニターに同梱されている安全、環境、規制情報（SERI）文書をご参照ください

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは表に記載されたコンポーネントを付属して出荷されます。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellに連絡](#)下さい。

注意：一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能が利用できないことがあります。

コンポーネントの画像	コンポーネントの説明
	ディスプレイ
	USB Type-Cケーブル(C to C)
	スリーブ
	<ul style="list-style-type: none">• 簡単スタートガイド• 安全、環境、規制情報

製品の特徴

Dell C1422Hパネルモニターは、LEDバックライトを搭載する、アクティブマトリクス方式の薄膜トランジスタ(TFT)液晶ディスプレイ(LCD)です。

モニターの特徴は次のとおりです：

- 35.56 cm (14.0インチ)対角表示可能画像サイズ、1920 x 1080解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします(対角方向に測定されています)。
- 垂直方向と水平方向で178度の視野角
- ダイナミックコントラスト比(700:1)
- USB Type-Cでのデジタル接続
- デュアルUSB Type-Cポートは、DP代替モード、パススルー充電、電力供給65 Wに対応
- 傾き調整機能
- プラグアンドプレイ機能に対応(システムでサポートされている場合)
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ(OSD)調整
- ≤0.3 Wの消費電力(スタンバイモード時)
- ComfortViewで目の快適さを追求
- 砒素・水銀フリーパネル
- BFR/PVC低減(回路基板はBFR/PVCを含まないラミネート材を素材に利用しています)
- RoHS準拠
- EPEAT登録済(該当箇所)。EPEAT登録は国によって異なります。国別の登録状況は、<https://www.epeat.net>をご覧ください。
- Energy Star®認定

⚠ 危険：モニターからのブルーライト放射の潜在的・長期的影響により、眼疲労およびデジタル眼精疲労を含む眼に対する損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView Plus機能は、モニターから放射されるブルーライトの量を低減し、眼の快適さを最適化します。

機能とコントロールの識別



ラベル	説明	目的
1	電源オン/オフボタン (LEDランプ付き)	モニターをオンまたはオフします。 白色の点灯は、モニターがオンになり正常に機能していることを示します。白色の点滅は、モニターがスタンバイモードに入っていることを示します。
2	USB Type-C (AltモードDP 1.2とPD 機能に対応)	USB Type-Cケーブル(C to C)を使って、ポータブルコンピュータ/スマートフォンと接続します。 注意:USBデータには対応していません。
3		
4	機能ボタン	必要に応じてOSDメニューにアクセスして設定を変更します。詳細については、 フロントパネルコントロールの使用 を参照してください。

背面図とラベル情報



ラベル	説明	目的
1	バーコード、シリアルナンバー、サービスタグ、規制情報	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。 規制承認のリスト。

モニターの仕様

モデル	C1422H
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	面内スイッチング
表示領域	
対角	355.60 mm (14.00インチ)
アクティブエリア： 水平 垂直 領域	309.31 mm (12.18 インチ) 173.99 mm (6.85 インチ) 53816.85 mm ² (83.42 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.1611mm
インチ毎のピクセル(PPI)	158
視野角： 水平 垂直	178° (標準値) 178° (標準値)
輝度	300cd/m ² (標準値)
コントラスト比	700:1(標準値)
表面コート	ハードコート(H)、アンチグレア
バックライト	LEDライトバーシステム
応答時間 (立上り+立下り)	6 ms (標準値)
色深度	1670万色
色域	72% NTSC(CIE1931)
Dellディスプレイマネージャーとの 互換性	いいえ
接続機能	2x USB Type-C (Alt Mode DP1.2、HBR、HDCP 1.4)
ベゼル幅(モニター端からアクティブ エリアまで)	- トップ : 6.54mm - 左/右 : 6.53mm - ボトム : 22.16mm
傾斜角度	10° ~90°

解像度の仕様

モデル	C1422H
水平スキャン範囲	30 kHzから80 kHz(自動)
垂直スキャン範囲	56Hzから61Hz(自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080、60Hz

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、1024x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1280x 768	47.8	59.9	79.5	-/+
VESA、1280x 800	49.7	59.8	83.5	-/+
VESA、1280x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1366 x 768	47.7	59.8	85.5	+/+
VESA、1440 x 900	55.9	59.9	106.5	-/+
VESA、1600x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA、1680x 1050	65.29	59.954	146.25	-/+
VESA、1920 x1080	67.5	60.0	148.5	+/-

電気的仕様

モデル	C1422H
ビデオ入力信号	USB Type-C/DisplayPort、各微分直線に対して600 mV、差動対あたり100オームの入カインピーダンス
電力消費	0.3 W (オフモード) ¹ 0.3 W (スタンバイモード) ¹ 6 W (オンモード) ¹ 7.5 W (最大) ² 4.66 W (P _{on}) ³ 22.86 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021とEU 2019/2013の定義に基づく。

² すべてのUSBポートの電力負荷を最大にした状態で、輝度とコントラストを最大に設定。

³ P_{on} : ENERGY STAR 8.0バージョンで定義されたモードでの消費電力。

TEC : ENERGY STAR 8.0バージョンで定義されたkWhでの総エネルギー消費。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。

従って、お客様は電気的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

 **注意:本モニターはENERGY STARに認定されています。**



本製品は、工場出荷時の設定(ComfortView=オフ、輝度=75%)でENERGY STARに適合しています。

工場出荷時から設定を変更したり、他の機能を有効にすると電力消費が上昇し、ENERGY STARで指定された上限を超える場合があります。

物理特性

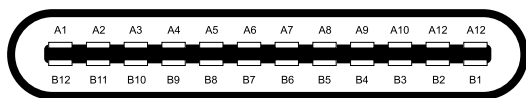
モデル	C1422H
シグナルケーブルタイプ	USB Type-C(C to C)1.0mケーブル
注意: Dellモニターは、モニターに付属するビデオケーブルで最適に動作するよう設計されています。Dellは市販される様々なケーブル、素材の種類、コネクタ、ケーブル製造の工程に責任を負いません。そのため、DellはDellモニターに付属するものとは異なるケーブルでのビデオ性能を保証いたしかねます。	
寸法(スタンドあり):	
高さ	202.69 mm (7.98インチ)
幅	322.37 mm (12.69インチ)
奥行き	14.30 mm (0.56インチ)
寸法(スタンドなし):	
高さ	202.69 mm (7.98インチ)
幅	322.37 mm (12.69インチ)
奥行き	4.95 mm (0.19インチ)
スタンド寸法:	
高さ	89.17 mm (3.51インチ)
幅	322.37 mm (12.69インチ)
奥行き	8.85 mm (0.35インチ)
重量:	
パッケージ付き	1.12 kg (2.47 ポンド)
ケーブル付き	0.64 kg (1.41 ポンド)
ケーブルなし	0.59 kg (1.30 ポンド)

環境特性

モデル	C1422H
温度	
動作	0 ° C ~ 40 ° C (32 ° F ~ 104 ° F)
非動作 保管/出荷	-20 ° C ~ 60 ° C (-4 ° F ~ 140 ° F)
湿度	
動作	10%から80%(結露しない)
非動作 保管/出荷	5%から90%(結露しない)
高度	
動作	5,000 m (16,404 フィート)(最大)
非動作	12,192 m (40,000 フィート)(最大)
熱出力	25.59 BTU/時(最大) 20.47 BTU/時(標準)

ピンアサイン

USB Type-Cポート



ピン	信号	ピン	シグナル
A1	GND	B12	GND
A2	SSTXp1	B11	SSTXp1
A3	SSTXn1	B10	SSTXn1
A4	VBUS	B9	VBUS
A5	CC1	B8	SSU2
A6	Dp1	B7	Dn1
A7	Dn1	B6	Dp1
A8	SBU1	B5	CC2
A9	VBUS	B4	VBUS
A10	SSRXn2	B3	SSRXn2
A11	SSRXp2	B2	SSRXp2
A12	GND	B1	GND

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターを接続することができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル（DDC）プロトコルを使用した拡張ディスプレイ識別子データ（EDID）を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要であれば異なる設定を選択することもできます。モニター設定変更についての詳細は、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニターの製造工程においては、1つ以上のピクセルが単一の状態に固定されることは通常の範囲内です。こうしたピクセルはほとんど見ることがなく、画質や使いやすさに影響を与えることはありません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

- △ **警告：モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従って下さい。**
- △ **危険：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。**

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 水で少し湿らせたきれいな布で、Dellモニターのスタンドアセンブリ、画面、シャーシを掃除してください。できれば、スクリーン清掃用のティッシュまたはDellモニターの清掃に適したクリーニング液を使用して下さい。
- テーブルの表面をきれいにした後、Dellモニターを置く前に、机が完全に乾燥しており、水分や洗浄剤がない状態であることを確認してください。
- △ **警告：ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、アルコール、圧縮空気などの洗剤または化学薬品は使用しないで下さい。**
- △ **警告：クリーニングに薬品を使用すると、色落ち、モニターへの乳液付着、変形、濃淡ムラ、画面部分の剥がれなど、モニターの外観が変化する恐れがあります。**

⚠ 危険：クリーニング液はもちろん、水もモニター表面に直接吹き付けしないでください。ディスプレイパネルの底に液体がたまると、電子機器が腐食して永久的な損壊がもたらされる恐れがあります。代わりに、柔らかい布にクリーニング液または水を含ませて、モニターを清掃してください。

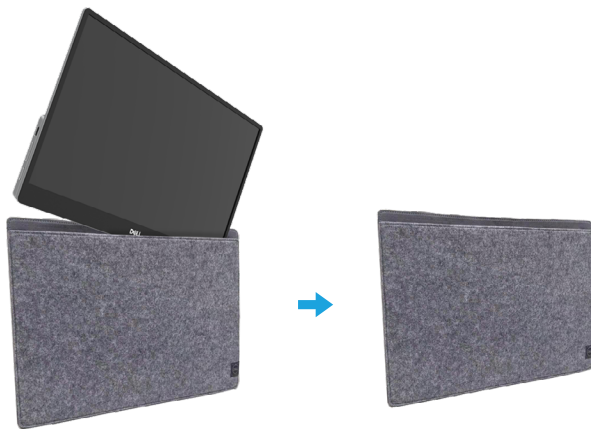
✍ 注意：不適切な洗浄方法、ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨剤、アルコール、圧縮空気、洗剤の使用によるモニターの損傷は、いかなる種類のものであっても、に顧客による損傷（CID）につながります。CIDは、デルの標準保証の対象外です。

- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ搔くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切して下さい。

モニターの設定

スリーブ

モニターに同梱されている保護用スリーブは、出荷や保管の際にモニターを損傷から保護します。下図は、保護スリーブの使用方を示しています。



チルト調整

チルトの範囲の例は下図をご覧ください。



モニターの接続

⚠危険：このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

✍注意：DellモニターはDellが提供する付属ケーブルで最適に動作するよう、設計されています。Dellは、Dell以外のメーカーのケーブルを使用した場合の画質と性能を保証いたしかねます。

✍注意：コンピューターのケーブルすべてを同時に接続しないで下さい。

✍注意：この画像は例示のみを目的としています。コンピューターの外観は異なることがあります。

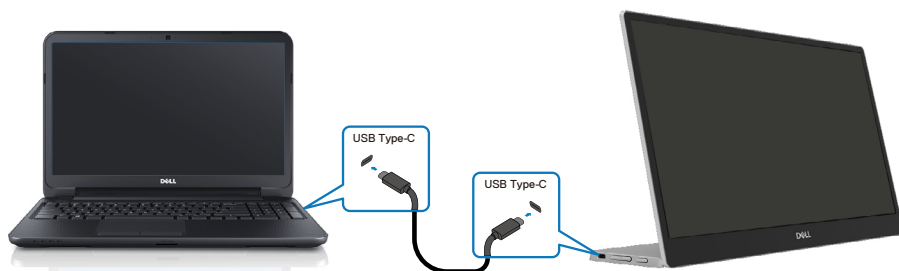
モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. C1422Hには「通常使用」と「充電使用」の2種類の使用方法があります。

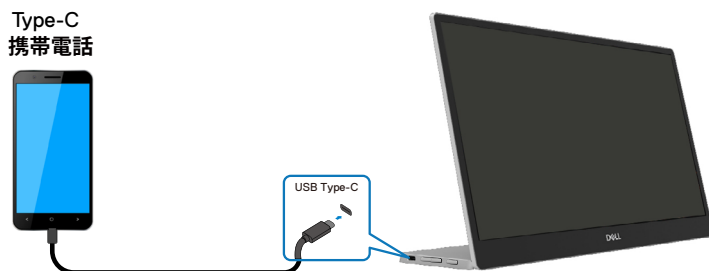
通常使用

C1422Hの通常使用は、ノートPCとスマートフォンの2種類です。

1. ノートPCのUSB Type-CポートとC1422HをUSB Type-Cケーブルで接続します。



2. スマートフォンのUSB Type-CポートとC1422HをUSB Type-Cケーブルで接続します。



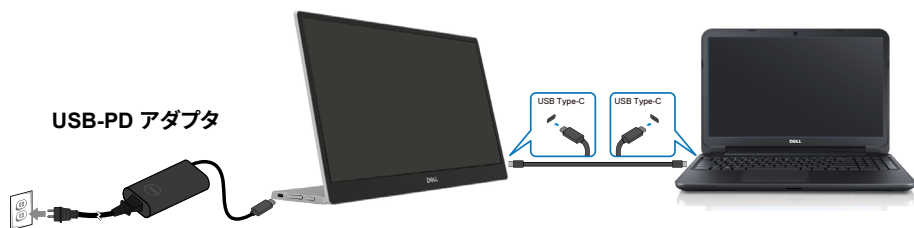
注意：通常使用では、C1422Hに接続するノートPCやスマートフォンなどの機器は、ビデオ信号と7.5W(5V/1.5A)の電源出力に対応している必要があります。表示の異常が発生した場合は、お使いの機器がUSB Type-C Alt-mode表示とPD2.0以上に対応しているかどうか、ご確認ください。確認後、再度接続してからお試しください。

注意：スマートフォンに接続する際は、電源アダプターで接続することをお勧めします。

プラグイン使用


C1422Hのプラグインの使用方法は、ノートPCと電源アダプター付きスマートフォンの2種類があります。


1. Type-C電源アダプターをC1422Hに接続し、C1422HとノートPCをUSB Type-Cケーブルで接続します。(電子標識付きケーブル、定格電流：5 A)




2. Type-C電源アダプターをC1422Hに接続し、C1422HとスマートフォンをUSB Type-Cケーブルで接続します。



 **注意**：異常な充電状態が発生した場合は、C1422Hに接続されている電源アダプターの電力容量を確認し、C1422Hや他の機器に十分な電力が供給されているか、確認してください。モニターをスムーズにお使いいただくために、**プリセットディスプレイモード**および**電源管理**の内容をご参照ください。

 **注意**：C1422Hから電源アダプターを外すと、空白の画面が表示されます。

 **注意**：90 W以上のアダプターを接続した場合、モニターから出力される最大電力は65 Wとなります。

65 Wのアダプターを接続した場合、モニターから出力される最大電力は45 Wです。

45 Wのアダプターを接続した場合、モニターから出力される最大電力は30 Wです。

30 W未満のアダプターを接続した場合、モニターから出力される最大電力は7.5 Wとなります。

Dell C1422Hモニターは、システムに最大65 Wまでしか出力できません。90 W以上を必要とするシステムでは、90 W以上のアダプターを接続しないと、使用中にバッテリーが消耗されます。

ドッキングデバイスとの接続

非対応設定



対応設定 通常使用



プラグイン使用



モニターの操作

モニターの電源オン

モニターの電源を入れるにはボタンを押します。




フロントパネルコントロールの使用

表示画像を調整するには、モニター端にあるコントロールボタンを使用します。

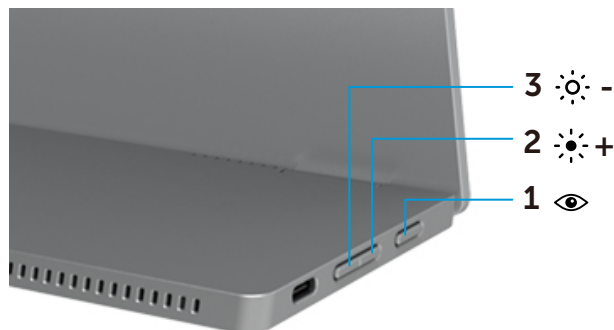





以下の表に、コントロールボタンの機能が説明されます：

コントロールボタン	説明
1  電源ボタン (電源状態のライト付き)	モニターをオンまたはオフします。 白色に点灯すると、モニターがオンになり正常に機能していることを示します。白色に点滅すると、モニターがスタンバイモードに入っていることを示します。

OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニター端にあるボタンを使用します。



コントロールボタン	説明
1  ComfortView	オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを起動するか、メニュー項目でアイテム/オプションの一覧を選択できます。詳細については、 OSDへのアクセス を参照してください。 <ul style="list-style-type: none">• キーを押すと、ComfortView OSDメニューが表示されます。• キーを押して、ComfortViewのON/OFFを切り替えます。
2  輝度/アップ/ [+]	上ボタンを使用して音量を上げるかメニューの選択項目を上に移動します。 <ul style="list-style-type: none">• キーを押すと、輝度OSDメニューが表示されます。• [+]を押すと、バーの現在値が増加します。
3  輝度/ダウン/[-]	下ボタンを使用して音量を下げるかメニューの選択項目を下に移動します。 <ul style="list-style-type: none">• キーを押すと、輝度OSDメニューが表示されます。• 現在のバーの値を減らすには、[-]を押します。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

ComfortView[™]

スクリーンから照射されるブルーライトの量を減らして、鑑賞中に眼があまり疲れないようにできます。モニターからのブルーライト放射の潜在的・長期的影響により、眼疲労またはデジタル眼精疲労といった眼に対する損傷を引き起こす可能性があります。押して、ComfortViewを有効化/無効化します。



OSDへのアクセス

注意：すべての変更は、別のメニューへ移動、OSDメニューを終了、OSDメニューが自動的に閉じる際に自動的に保存されます。

1. キーを押すと、ComfortView OSDメニューが表示されます。

-  キーを押して、ComfortViewのオン/オフを切り替えます。



ComfortView = オン



ComfortView = オフ



2. キーを押すと、輝度のOSDメニューが表示されます。

-  ボタンを押して輝度を増加させ、 ボタンを押して、輝度を下げます(最小0から最大100まで)。




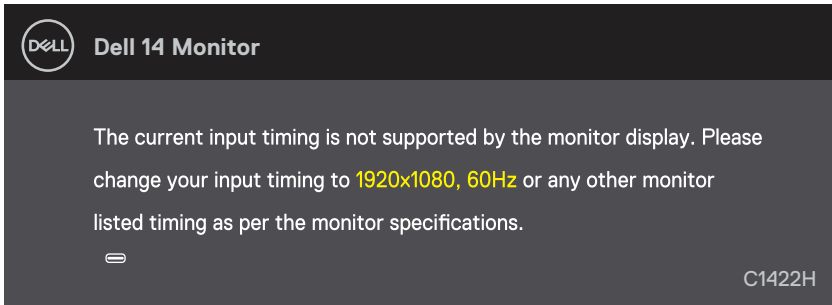
注意：コントラスト調整非対応。

注意：OSDメニューは英語表示のみです。

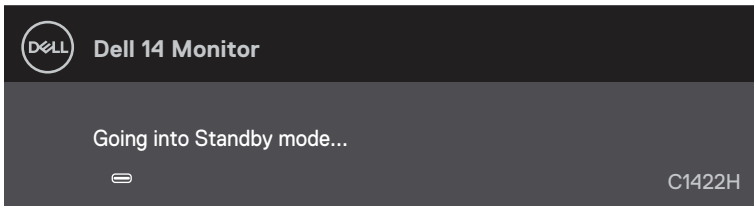
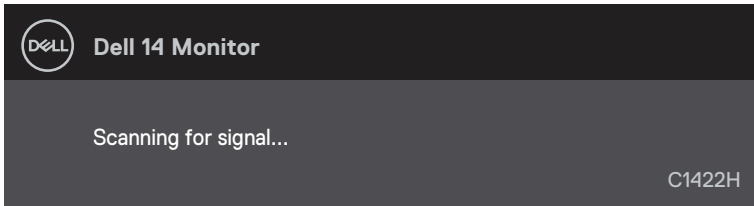
OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます：

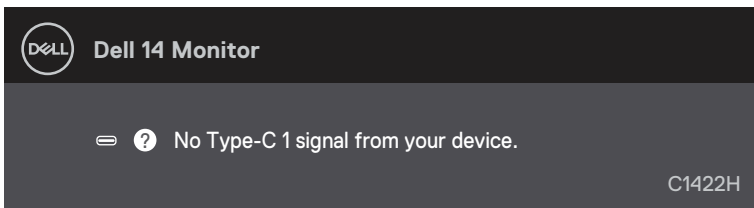
 **注意：OSDメニューは英語表示のみです。**



モニターがスタンバイモードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



USB Type-Cケーブルが接続されていても、映像信号がない場合は、以下のようなフローティングダイアログが表示されます。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

モニターのディスプレイ解像度の設定

ディスプレイの解像度を1920 x 1080に設定

最適のパフォーマンスを発揮するには、次の手順を実行してディスプレイの解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows 7の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
2. **画面解像度**のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
3. **OK**をクリックします。

Windows 8またはWindows 8.1の場合：

1. デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 複数のモニターを接続している場合は、必ず**C1422H**を選択してください。
4. **画面の解像度**ドロップダウンリストをクリックし、**1920×1080**を選択します。
5. **OK**をクリックします。

Windows 10またはWindows 11の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. 複数のモニターを接続している場合は、必ず**C1422H**を選択してください。
3. **画面の解像度**ドロップダウンリストをクリックし、**1920×1080**を選択します。
4. **変更を維持**をクリックします。

オプションの1920×1080が表示されない場合、グラフィックドライバを最新バージョンに更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順の1つを完了します。

DellデスクトップまたはノートPCをお使いの場合：

- www.dell.com/supportに行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピューター（ノートPCまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いの非Dellコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックカードドライバをダウンロードします。
- グラフィックカードのモニターのWebサイトに行き、最新のグラフィックカードドライバをダウンロードします。

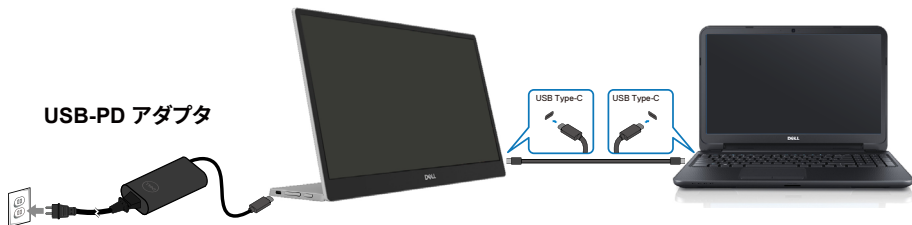
トラブルシューティング

⚠危険：このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従って下さい。

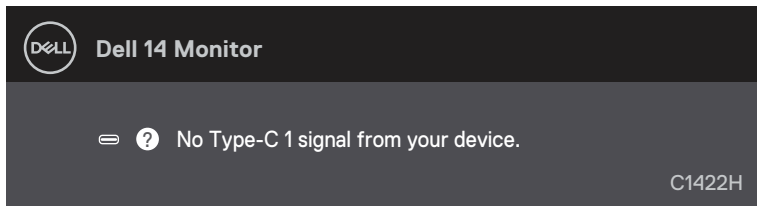
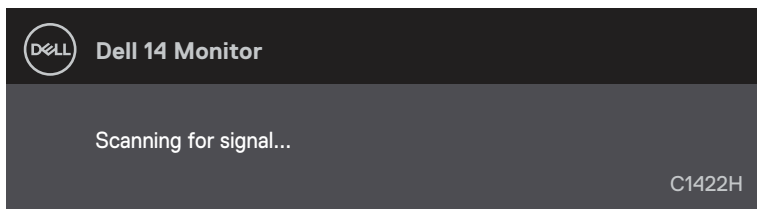
セルフテスト


モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。


1. コンピューターの電源を切ります。
2. モニターからType-C電源アダプターケーブル、コンピューターのUSB Type-Cケーブルを外します。



3. Type-C電源アダプターケーブルをモニターに接続します。これで、コンピューターの影響を排除できます。
4. モニターが正常に動作している場合、信号をスキャンし信号が存在しないことを検出して、次のメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。



 **注意：OSDメニューは英語表示のみです。**


 **注意：これらのメッセージは、コンピューターのUSB Type-Cケーブルが切断または破損した場合にも、通常の動作時に表示されます。**

5. コンピューターのUSB Type-Cケーブルを再接続してから、コンピューターの電源を入れ、コンピュータの起動を待ちます。

ステップ5後もモニターの画面が暗いままの場合、ビデオコントローラーとコンピューターを検査してください。

ビルトイン診断

ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します(画面の表面に埃がないこと)。
2.  ボタンを約3秒間押して、ポップアップメニューが表示されるのを待ちます。
3. ボタンUp/[+]でパターンを切り替えます。
診断プログラムの最初に、灰色のテストパターンが表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. Up/[+]を押して、テストパターンを変更します。
6. ステップ4と5を繰り返して、赤、緑、青、白、テキスト画面のディスプレイを検査します。
7. 白色のテストスクリーンにて、白色が均一かどうか確かめ、緑色や赤色がかかっているか確認します。
8. Up/[+]を押して、診断プログラムを終了します。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。65W以上の充電が必要な機器かどうかを確認します。電源ボタンが押されていることを確認します。USB Type-Cケーブルが破損していないか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	<ul style="list-style-type: none">OSDを使用して輝度コントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。機器のUSB Type-CインターフェースがDPオルタナートモードに対応しているかを確認します。Windowsをプロジェクションモードに設定します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">ビデオ延長ケーブルを取り除きます。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト: https://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
常時点灯ピクセル。	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト: https://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none">OSDで輝度コントロールを調整します。
同期の問題	<ul style="list-style-type: none">モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	<ul style="list-style-type: none">問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none">モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。

一般的な症状

可能な解決策

- コンピューターやノートPCなどのUSB Type-C接続では、充電が間欠的になります。
- 最大消費電力の機器が65Wを超えていないか確認します。
 - Dellが承認したアダプターまたは製品に付属のアダプターのみを使用してください。
 - モニターに同梱されているDell認定USB Type-Cケーブルを使用していることを確認します。
 - USB Type-Cケーブルが破損していないか確認します。
-

規制情報

FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_complianceを参照して下さい。

エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品データベース

C1422H: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/731543>

Dellに連絡

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい
www.dell.com/contactdell。

- 注意：国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの国では提供していないことがあります。
- 注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。